



絵 藤田 進 (河内長野市)

長寿の遺伝子

中務利信 (八尾市)



今年、私は52歳になる。幼少の頃は身体が弱かったみたいだが、小学校の入学前に扁桃腺を摘出し、以後は大病を患うこともなく、熱を出して学校を休んだ記憶もない。また大学卒業後も勤務医時代から開業し現在に至るまで、一日も休まずに診療をしてきた。健康でなければ出来ない仕事でもある。丈夫な身体に生んでくれた両親に感謝、感謝である。

その両親はと言えば、母は今年米寿を迎えるが今も元気に車に乗って診療所に来ては歯の治療を依頼される。また

時には携帯のメールであれこれ指図をされる、ハイクラなおばあちゃんである。父はと言えば今年82歳になったが車の免許が無く自転車に乗り40分かけて診療所に来ては歯の治療を依頼される。また



出来たてビールのおまさに思わずニッコリ＝8月30日、吹田市内

北大阪地区は8月30日、吹田市内のビール工場見学。会員やスタッフなど29人が参加した。2月につづき2回目の実施。参加したやまだ歯科スタッフから感想を投稿してもらった。◆◇◆すべての飲み人に「うまい！」と思っ

わが街 わが地区



でもらう為に、原料はもろろの事、全ての工程で機械任せにせず、人の

吹田のビール工場見学 鮮度による味の違いに感心

北大阪地区

味覚嗅覚で随時確認していく丁寧さには驚かされた。また「缶のまま飲む人に美味しく感じていただきたい」との思いで、飲み口の形や大きさまでも

研究工夫され続けていることを知った。見学の後には、工場できたてビールの試飲をさせてもらい、鮮度によりこれほどまで味が違うのかと感心した。

8月最後の休日を楽しく(美味しく?)過ごすことができ、参加してとても良かった。(茨木市・やまだ歯科医院スタッフ)

司馬遼太郎記念館

2万余冊もの蔵書に圧倒

東大阪・八尾・柏原地区

東大阪・八尾・柏原地区は、医科協会・東大阪支部との共催で「司馬遼太郎記念館館長トーク『坂の上の雲』と司馬遼太郎」を8月29日、同館

で開き、歯科・医科会員や家族、スタッフら30人が参加した。同館館長であり司馬遼太郎の義弟の上村洋行氏は、司馬遼太郎とともに歩んだ人生を振り返り、「坂の上の雲」のNHKドラマ化の理由、「司馬遼太郎は何故作家になったのか」などを語った。記念館は、司馬遼太郎

の自宅と安藤忠雄氏が設計した建物で構成され、展示室には高さ11メートルの壁面いっぱいの書棚にある2万余冊もの蔵書には圧倒される。

『坂の上の雲』で描かれている日清・日露戦争は、「日本のアジアにおける植民地支配の戦争だった」などの視点が希薄などの評価もある。さまざまな角度からドラマを楽しみたい。

●記念館へのアクセス…近鉄「八戸ノ里」駅から南へ徒歩8分
●NHKスペシャルドラマ「坂の上の雲」…11月29日から放送開始



リレーエッセイ 247

中務利信先生ありがとうございました。次回10月15日付は、中務先生のご紹介で、乾康夫先生(河内長野市)にバトンタッチされます。

自転車で帰ってきた。前立腺癌を患っているが癌と共存しているようで、日常生活は何も規制はされていないようである。今までと同じように好きなお酒を飲み、囲碁、麻雀、競馬を楽しむ悠々自適の年金生活を送っている。両親共に健康であることはとても有り難い。

ところで先日、遺伝子診断というものをしてみらった。遺伝子により将来かかりうる病気の可能性の検査である。とは言っても日常不摂生をせず健康的な生活を送って、という前提で、統計から来る診断である。脳梗塞、心筋梗塞はまず問題なし。肥満、糖尿病も心

この診断結果は統計上の話である。こんな事を書いておきながら、明日ポックリとなれば話にならない。医者の不養生と言われぬよう、日常生活に気を付け、両親にない健康長寿を全うしたい。

第32回協同組合まつり共催

新型インフルエンザ対策講演会のご案内

平素は保険医協同組合・M&D保険医ネットワークの諸事業にご協力頂き誠にありがとうございます。さて、協同組合では組合まつり別会場におきまして、「新型インフルエンザ対策」と題し講演会を開催いたします。今回は日本を代表する島インフルエンザ研究の第一人者である大槻先生とインフルエンザウィルスを不活化させる抗菌、消臭液「G2tamaプラス」を開発された増井社長に講演して頂きます。(先着150名様(有料)になり次第締め切りとさせていただきますのでお申し込みはお早めをお願いします。)



※参加ご希望の方は、下記のTELまたはFAXでお申し込み下さい。
大阪府保険医協同組合 TEL.06-6568-2741 M&D保険医ネットワーク TEL.06-6568-7159 FAX.0120-02-9381 (担当)山口

第1講演 (13:00~14:20)

「動物インフルエンザから新型インフルエンザへ」

大槻 公一先生 京都産業大学島インフルエンザ研究センター長 教授
鳥取大学農学部名誉教授 獣医学博士
[新型インフルエンザから家族を守る18の方法] (青春出版社) / 編著

第2講演 (14:30~15:20)

「『G2TAMaプラス』はなぜ消毒の概念を変えうるのか」

増井 吉晴 株式会社アンドキョーズ代表取締役社長

日時 2009年10月11日(日) 13時~15時30分
場所 マイドームおおさか 8階(第一・第二会議室)
〒540-0029 大阪府中央区本町橋2-5
定員 150名(定員になり次第締め切りさせていただきます。)
参加費 2000円(税込)(当日、受付でお支払下さい)

協会行事案内

講習会へ参加ご希望の方は、必ず事前に協会までお申し込み下さい。

お申し込みは 電話 06-6568-7731
ファクス 06-6568-0564

三島地区講習会

「摂食嚥下問題のある在宅療養患者へのアプローチについて」

日時 9月26日(土) 午後6時~8時
講師 村内光一氏(尼崎市開業)
会場 高槻市立生涯学習センター3階研修室(JR高槻駅・阪急高槻市駅徒歩5分) 定員 40人
会費 会員無料、未入会者1万円

大阪市東部地区講習会

「はじめよう! 広げよう! 食育・食生活指導・善循環の原動力となる生き方・食・食べ方をしていますか?」

日時 9月27日(日) 午前10時~午後12時30分
講師 豊田裕章氏(浪速区開業)
会場 保険医会館 定員 50人
会費 会員・スタッフ無料、未入会者1万円

南部地区講習会

「新型インフルエンザの現状と課題」

日時 10月3日(土) 午後6時~8時
講師 高橋和郎氏(大阪府立公衆衛生研究所副所長)
会場 M&Dホール(保険医会館隣り)
会費 会員無料、未入会者1万円 定員 100人
※必ず事前にお申し込みください

継承支援セミナー「親子間第三者に継承したい、どう欲うに」

日時 10月10日(土) 午後2時30分~5時
講師 鳥居義昭氏(協会顧問税理士)、田中徳一氏(株日本医業総研)
会場 マイドームおおさか8階
※協同組合まつり会場(地下鉄中央線 堺筋線「堺筋本町」駅徒歩7分) 定員 60人
会費 会員・会員家族無料、未入会者1万円
内容 継承時に留意すべき税金問題、実例から学ぶ継承ハウトゥ

新規個別指導対策講習会

日時 10月10日(土) 午後6時~8時
講師 社保研究部講師団
会場 マイドームおおさか8階(地下鉄中央線・堺筋線「堺筋本町」駅徒歩7分) 定員 60人
会費 会員無料、未入会者1万円
内容 通常の個別指導対策としても受講できます
※「カルテ記載を中心とした指導テキスト」を、持参ください

堺・高石・和泉地区 文化企画

堺再発見ウォーク「自然と歴史ロマンを求めろ」

日時 10月12日(月・祝) 午後2時~5時30分
集合 JR阪和線「百舌鳥」駅 参加費 1100円
案内人 堺観光ボランティア協会ガイド

10月度生涯研修

「やさしいフチ矯正とMTMのためのミニインプラント矯正」

日時 10月18日(日) 午前10時~午後1時
会場 ホテルモントレグラスミア大阪21階「スノーベリー」(JR「難波」駅すぐ)
講師 宮島邦彰氏(セントルイス大学、ハーバード大学大学院教授) 定員 250人
会費 会員3000円、未入会者1万円

未入会者とは、会員院所に勤める勤務医未入会者です

※協会行事などを本紙で報道するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。
※M&Dホールとは、医科・歯科両協会が協同組合会館5Fに共同で建てたホールの名です。